



ながはまの文化財

市内には、国や県、市が指定した文化財がキラ星のごとく光り輝いています。このコーナーでは、448件※ある文化財の中から代表的なものをシリーズで紹介します。

※平成29年4月1日現在

滋賀県指定有形文化財

木造七仏薬師如来立像

指定日：昭和32年8月26日指定

所在地：鶏足寺(木之本町古橋)



▲滋賀県指定有形文化財 木造七仏薬師如来立像

鶏足寺己高閣に安置されている七仏薬師如来立像です。『近江輿地志略』（1734年）の古橋村法華寺の項には、7体の如来を造り、簡素なお堂の中にこれを安置したと記されています。のちに、大日堂に安置し現在己高閣で保管しています。

薬師如来は人々が悟りを得るために、病苦を除き安樂を与えるなど12の現世利益をもたらす仏です。七仏薬師はこれをさらに7体に分身して、それぞれに4〜12のご利益を持たせてより功德を強力にしたものです。この考え方は『七仏薬師経』として奈良時代に伝来し、天皇不予や政情不安の際に国の安寧や都の守護、怨霊鎮圧のために使われ、「薬師悔過」という法会が行われました。平安時代には、最澄が薬師如来を信奉したことから天台寺院を中心に薬師信仰が広まり、息災や増益のため「七仏薬師法」という秘法が行われました。

七仏薬師には1尊で光背に7仏を表すものと、7尊を独立させて表すものがあります。独立型は珍しく、千葉県松虫寺や岩手県赤沢薬師堂などが知られます。

鶏足寺の七仏薬師如来像はカヤ材製

で、いずれも像高3尺余り(約1m)の立像7体で、右手を下げ、左手に薬壺を載せています。丸顔に両目を薄く長く引き、口を小さくすぼめる表情や、きわめて奥行の浅い体つき、素地を表す表面処理も共通します。平安末期の定朝様(代表例…平等院鳳凰堂を踏まえつつ、衣文表現などに新しい様式を取り入れています。



7体はこれまで一揃いのものと考えられてきました

が、近年の調査により細かな違いがあることがわかりました。たとえば中尊のみが袈裟を吊り、表面が鈍彫風の表現で、裳裾を地付から少し持ち上げています。また中尊のみ一木造で内刳がなく、他は割矧造で内刳を施します。膝下の衣文線に中尊はU字を重ねますが、他はV字を重ね、左1のみが明快な陰刻線1本でV字を刻みます。表情はあえて年齢差を表現しているようですが、工房の仏師

たちの個人様式や技量の差もあるようです。

これらのことから、中尊は平安時代末期(12世紀)、左1が室町時代(15世紀)、残りは鎌倉時代(13世紀)の作で、まず中尊がつくられ、鎌倉時代に6体を追加して七仏薬師とし、うち1体を室町時代に補ったものと考えられます。

またこれらの像の作風は、余呉町上丹生の源昌寺薬師如来立像(1215年・重要文化財)や聖観音坐像(平安末期・長浜市指定文化財)、余呉町菅並洞寿院観音堂観音菩薩立像(1216年・重要文化財)にも通じます。平安末期から鎌倉前期にかけて木之本・余呉地域で活動した仏師集団がいた可能性も感じさせます。

※大日堂：大日如来が安置されている堂。

※薬壺：薬師如来が持つ薬の壺。

問 歴史遺産課
(☎6516510)

「2017 ながはまっこ人形劇フェスタ冬」を開催します

問 生涯学習文化課(☎6516552)

人形劇講座修了生の皆さんが成果を発表します。プロ劇団による特別公演もあります。楽しい人形劇を親子でお楽しみください。

【とき】 12月16日(土) 10時〜16時

【ところ】 リュートプラザ(難波町)

【内容】

○発表公演 10時〜11時30分

「ねずみ経」、「もつぬげない」など

○特別公演 13時〜14時

「キナコちゃんダンス」

○発表公演 14時30分〜16時

「へっこきよめこ」、「おかみのひみつ」など

【出演団体】 よろず劇場とんがらし、ひつじのキャンパニー、人形劇講座修了生

【定員】 100人(先着順)

【料金】 特別公演のみ500円(3歳未満無料)

【申込み】 12月1日(金)から電話またはFAX、メールで左記まで。

問合せ・申込先

生涯学習文化課(本庁舎3階)

☎6516552

FAX 6516571

✉syoubun@city.nagahama.lg.jp



長浜きもの早春のつどい 参加者募集

問 観光振興課(☎6516521)

盆梅が咲き誇る早春の長浜を、きもの姿で優雅に楽しみましょう。

【とき】 2月11日(日・祝) 15時〜20時30分

【ところ】 長浜ロイヤルホテル(港町)

【内容】

○きもの特別講演会「花も心より咲く」

講師 清水寺執事補 大西 晶允氏

○盆梅ライトアップの鑑賞

○きものお食事会(豪華ディナー&浜ちりめんの着物などが当たる抽選会)

【対象】 きもので参加できる人(年齢・性別不問)

【定員】 100人(先着順)

【参加費】 10,000円

【申込み】 電話またはホームページで左記まで。

問合せ・申込先

長浜早春のつどい事業部会

(観光振興課内(本庁舎2階))

☎6516521

http://kitabiwako.jp/

event/event_3416/



記事広告



関西フィルメンバーと藤岡幸夫(長浜市文化観光大使)が贈る

春のリラックスコンサート vol.2

関西フィル首席指揮者で長浜市文化観光大使でもある藤岡幸夫氏を司会・お話に迎え、関西フィル選りすぐりのメンバーと、彦根市出身のヴァイオリニスト高岸卓人氏との名曲の共演を、たっぷりとお楽しみください。

【とき】 3月25日(日) 14時開演 (13時30分開場)

【ところ】 長浜文化芸術会館(大島町)

【入場料】 全席指定席2,500円

【出演】 関西フィルハーモニー管弦楽団メンバー

ヴァイオリン：高岸 卓人

司会・お話：藤岡 幸夫(関西フィル首席指揮者)

【前売券発売日】 友の会：12月2日(土) 一般：12月9日(土)

【販売所】 長浜文化芸術会館、浅井B&G海洋センター
長浜市民体育館、長浜サンパレスほか

問・申 (公財)長浜文化スポーツ振興事業団(長浜文化芸術会館内)

☎63-7400



(C)SHIN YAMAGISHI
▲藤岡 幸夫 氏



▲高岸 卓人 氏